

きょうの米原高校(10月22日 研究授業)



今年は秋が短く、既に初冬の雰囲気が出ています。朝晩の登下校時の空気の冷たさには気が引き締まる思いがします。

もうすぐ高体連、高文祭。新チームでの大きな大会を控え、放課後の学校には熱心に活動する生徒の音が響いています。

爽やかな秋の夕暮れ。1年4組の生徒のみなさんがエコフォスタ活動で通学路の環境整備に勤しむ様子が見られました。

米原高校は、県の学力向上事業(「学びの变革」発展プロジェクト)指定校となっています。地域に信頼され、生徒の学力伸長や進路を保障するには、授業の充実が必須の要素です。そのために、各教員・各教科が常に授業改善に努め、学校全体として教員相互の授業に対する理解と意識を高めるために、日頃から授業研修を実施しています。

10月、11月は、特に MIST(Maibara In-Service Training)として、他校へも公開した研究授業が行われています。



2年体育 ソフトボール



2年化学基礎



1年国語総合



1年現代社会

授業における生徒の反応や対話を大切にしながら、ICT 機器を積極的に用いて実践しています。

